



太陽と月のカレンダー



※日の出・日の入りは八王子での時刻です。

日付 (曜日) 日の出 月の形 日の入 ▼情報 天文現象 暦(こよみ)	1 (金) 04:28 19:05 ●	2 (土) 04:29 19:05 ●	3 (日) 04:29 19:05 ●	4 (月) 04:30 19:04 ● 地球が一年で一番太陽から遠い	5 (火) 04:30 19:04 ●	6 (水) 04:31 19:04 ●	7 (木) 04:31 19:04 ● 小暑 (太陽の黄経が105°になる) 上弦 七夕	8 (金) 04:32 19:04 ●	9 (土) 04:32 19:03 ● ☆夏の星空散歩	10 (日) 04:33 19:03 ●	
	11 (月) 04:33 19:03 ●	12 (火) 04:34 19:02 ●	13 (水) 04:35 19:02 ○	14 (木) 04:35 19:02 ○ 満月 (今年一番大きい満月)	15 (金) 04:36 19:01 ○ 月と土星が接近	16 (土) 04:37 19:01 ○	17 (日) 04:37 19:00 ○	18 (月) 04:38 19:00 ○	19 (火) 04:39 18:59 ○ 夜明け前、月と木星が接近	20 (水) 04:39 18:58 ○ 下弦 夜明け前、月と木星が接近	21 (木) 04:40 18:58 ○ 夜明け前の東の空で月と火星が接近 火星食*がおこる※
	22 (金) 04:41 18:57 ○ 夜明け前の東の空で月と火星が接近	23 (土) 04:41 18:57 ○ 大暑 (太陽の黄経が120°になる) ☆全編生解説プラネタリウム	24 (日) 04:42 18:56 ○	25 (月) 04:43 18:55 ○ 夜明け前の東の空で細い月と金星が接近	26 (火) 04:44 18:54 ○ 夜明け前の東の空で細い月と金星が接近	27 (水) 04:44 18:54 ○	28 (木) 04:45 18:53 ○ 新月	29 (金) 04:46 18:52 ○	30 (土) 04:47 18:51 ○ ☆夏休み天文講座	31 (日) 04:47 18:50 ○ ※火星食…月によって火星が隠される。月が昇ってくる(月の出は21日23時37分)直前に月が火星を隠し、22日0時15分頃に、月の後ろから火星が現れる。	



二十四節気とは、太陽暦(月のみちかけの周期を1か月とする暦法。旧暦。)を使用していた時代は暦と季節が少しずれるので、季節とずれない目印として考え出されました。春分や夏至などを基準に1年を24等分し、区切りの日に名前をつけたものです。現在でも季節の節目に、これを示す言葉として使われています。

小暑(しょうしょ)…梅雨明けが近く、本格的な暑さが始まる頃。集中豪雨のシーズン。蓮の花が咲き、蝉の合唱が始まる頃です。
大暑(たいしょ)…最も暑い頃という意味ですが実際はもう少し後のようです。夏の土用の時期。学校は夏休みに入り、空には雲の峰が高々とそびえるようになります。

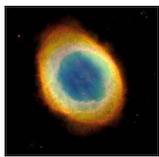
こと座

夏の夜9時頃、頭の真上あたりをながめると、明るい星が一つ見えます。こと座の一等星ベガです。ベガは、七夕物語の『織姫星(おりひめほし)』として有名です。こと座は、ベガ以外には明るい星がなく、町明かりがあるとベガしか見えませんが、空が暗いところだと、ベガのすぐそばに平行四辺形に並ぶ3等星と4等星を見ることができます。

こと座は、ギリシャ神話では、琴の名手オルフェウスが使っていた竖琴だと言われています。



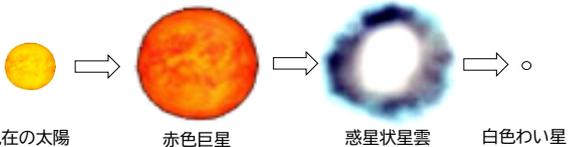
M57



NASA/STScI

リング星雲や、ドーナツ星雲などの愛称がある「惑星状星雲」です。口径6cm程度の望遠鏡でも見えますが、その丸い形を楽しむなら口径10cm以上があると良いでしょう。写真に撮るとカラフルな姿を楽しむことができます。

～惑星状星雲は、太陽の将来の姿～



現在の太陽 → 赤色巨星 → 惑星状星雲 → 白色わい星

太陽は、今から50億年後、急に膨張すると考えられています。膨張するに当たって表面温度が下がり、「赤色巨星」となります。今の太陽の直径の100倍以上の大きさです。赤色巨星になった太陽はガスを放出し、惑星状星雲を作ります。やがて、太陽の中心は縮んでいき、最後は「白色わい星」となります。



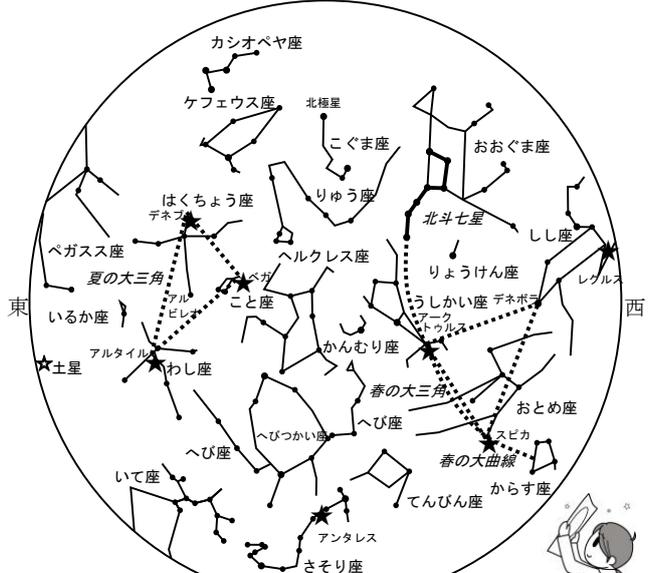
てんびん座

★かんたん星座早見★

7月

(月は描いてありません)

北



- ★ 1等星
- 2等星
- 3等星
- ★ 惑星

7月1日午後9時30分頃 7月15日午後8時30分頃 7月30日午後7時30分頃



望遠鏡の使い方

★プラネタリウムイベント情報! (詳しくはホームページ<http://www.city.hachioji.tokyo.jp/shisetsu/003/p011705.html>をご覧ください。)

- ★夏の星空散歩 … 7/9 (土) 15:30~16:20 見ごろの星や星座、惑星、天文現象などについて紹介
- ★全編生解説プラネタリウム … 7/23 (土) 15:50~16:40 星空の解説とテーマ解説「天の川を楽しもう」
- ★夏休み天文講座 … 7/30 (土) 10:30~11:20 「ぐるぐる回る星空のヒミツ」夏休みに観察できる星や月の動きなどを、プラネタリウムで解説いたします。
※プラネタリウム観覧は当日先着順です。詳しくはホームページ等でご確認ください。

☆今月号から八王子の小中学校のタブレットパソコンで見ることができます。